

令和5年度 第3回学校運営協議会議事録

静岡北特別支援学校 南の丘分校

1 日 時 令和5年11月27日(月) 午前10時から11時50分まで

2 参加者 校長、副校長、部主事、進路指導主事、教務課長
学校運営協議会委員 7人

氏 名	役 職
相羽 裕介 様	静岡市役所駿河区役所地域総務課地域防災係 係長
石田 幸彦 様	富士見学区自治会連合会会長登呂二丁目 自治会長
加藤 孝枝 様	南の丘分校PTA会長
炭田 直哉 様	独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構 静岡支部静岡職業能力開発促進センター 所長
田代 信一 様	静岡市駿河区保護司 (防犯予防担当・防犯予防副会長)
野村 和代 様 (令和5年度コーディネーター)	常葉大学教育学部講師
若狹 秀和 様	浅野・若狹法律事務所 弁護士

3 目的

南の丘分校の生徒の様子を知っていただくとともに、「地域と協働し、地域に貢献する」ために、「南の丘分校を知っていただく」活動状況や実施上の課題について協議し、より良い活動の推進につなげる。

4 内容

(1) 校長挨拶

今年度は、これまで2回学校運営協議会を開催させていただきました。2回とも、皆様から多くの励ましや御助言をいただき、早速今年度の分校運営に反映させていただきました。

その中の一つ、分校の生徒の取組をもっと地域の皆様を知っていただくための方策として、皆様から御助言をいただいた、駿河区役所でのPR活動、区役所内の「魅力の森広場」での動画の放映と作業製品の展示は、10日間続けて開催させていただきました。また、特に前回は、生徒の授業の様子を十分に御覧いただくため、参観時間を多くとって、日頃の授業における生徒の取組や発言、授業内容等についても御意見、御感想をいただく場面をもたせていただきました。生徒も教員も、皆様から直接お声がけいただいたり、価値付けをしていただいたりしたことで、ますます自分たちの学習活動や取組に自信をもつことができ、その後の学びへの意欲につながりました。

今年度、2学期に入って学校の教育活動が更に盛り上がりを見せています。10月中旬には、駿河総合高等学校と南の丘分校の合同の体育祭が、草薙の総合運動場で開催され、両校の生徒会長の選手宣誓を皮切りに、爽やかに、そして感動的に各種競技が繰り広げられました。また10月末には、南の丘分校単独での「学習発表会」を開催し、地域の中学生やその保護者の皆さんに多数来校いただきました。委員の皆様にも、多数お越しいただき、生徒の様子、学校の様子を御覧いただくとともに、温かい励ましをたくさんいただきました。

本日の協議では、まずは10月末の「学習発表会」に向けての区役所等での広報活動と当日の評価、そして今後計画している分校の「地域とのつながりを深める」学習の構想及び計画をお示したのちに、これらの学習を卒業後の豊かな生活づくりにつなげるための「生涯学習センターを活用した学習について」、皆様から見た取組への御意見や、新たなアイデア、御示唆をいただけたらと思います。

(2) 学習発表会に向けての広報活動及び当日の様子について

○駿河区役所内「魅力の森広場」での学校紹介等動画の放映の様子について

動画視聴含む説明

○10月28日「学習発表会」に向けての広報活動について

○当日の様子など

動画視聴含む説明及び参観者アンケート

○上記の広報活動や学習発表会等から今後に向けた御意見、御感想、アイデアなどについて

- ・学習発表会では、生徒一人ひとりが自信をもって班の取組みなどを説明できていた。
- ・広報活動として学習発表会の地域へのチラシについては**早めに回覧**し、地域への周知を図った方がよい。
- ・般の方にとっては地域にある学校とはいえ、卒業すると縁遠くなってしまうので、日常的に地域とのつながりを持つ中で宣伝、広報ができるようになるので、今後も地域とのつながりを大切にしていってほしい。
- ・年度内に2回学習発表会が設定されているので、10月の学習発表会で来校していただいた方が次回の学習発表会にリピーターとして来ていただくための工夫が必要なのではないか。例えば、次回の学習発表会のチラシを配布するなど。
- ・作業発表会は、作業学習の各班の製品販売やサービス提供を中心として、他校での実践のように地元の特産品、作業所の製品など、**来校いただいた方が楽しめるプラスアルファのもの**があったらなおよい。
- ・行事のチラシを学校から地域に、というのは発信として限界がある。例えば、**県管轄のイベント等にチラシを置かせていただく**などできると、発信の幅がひろがる。

(3) 地域とのつながりを深める授業報告と今後の活動予定について

○防災学習として地域防災を学び、地域のために自分たちができることをまとめる授業や活動の報告

○20周年記念に向けてキャラクターの作成

○生涯学習センターを活用した学習について目的、活動予定等説明



<駿河区役所 魅力の森広場動画視聴>



<生涯学習センターを活用した学習内容案>

(4)「生涯学習センターを活用した学習について」活動内容の協議

以下、学校運営協議会委員の方からいただいたアイデア

- ・うどんづくり、ピザづくりなどの調理またはお菓子づくり
- ・アウトドア系 テントの立て方など
- ・人間関係プログラムなどゲーム要素のあるプログラムなど
- ・フラワーアレンジメント
- ・メイク、ネイル、ヘアアレンジ、服のコーディネートなど
- ・護身術

※最終的なゴールは、生徒それぞれが、居住地にある生涯学習センターを利用してみたいと思
って利用すること。そのため、来年度は、生徒の居住地である駿河区・葵区・清水区の3区に
分かれて活動できたらと考えている。今年度はその基盤づくりとして、生涯学習センターの活用
を体験し、校内外で学ぶことの楽しさを知る機会となるようにしていく。